印旛沼の魅力を再確認！

印旛沼周辺のオススメ景観スポット

Lake Inbanuma Recommended Place

～ 印旛沼周辺のオススメ景観スポット ～

印旛沼周囲は、干拓事業により生まれた大規模な区画の水田が広がり、沼上では定置網漁などが行われています。印旛沼は、歴史とともにその姿を変えていますが、北総台地の里山に囲まれた景観を現在も残しています。また、印旛沼とその周辺の里山景観は、「ちば文化資産」にも選定されています。

「印旛沼流域かわまちづくり計画」（成田市、佐倉市、八千代市、印西市、酒々井町、栄町）の取組の１つとして、印旛沼周辺のオススメ景観スポットを「印旛沼周辺の特徴的な景観」「眺望性の良さ」「落ち着ける場所」「歴史性」などの観点から選定しました。

1　甚兵衛公園／成田市

義民・佐倉宗吾（木内惣五郎）のため掟を破って船を出し印旛沼に身を投じたといわれる渡し守・甚兵衛の名をとった公園です。水神の森ともいわれ、昭和58年に「日本の名松100選」に指定された松の木立のほか、春には菜の花、秋にはコスモスが楽しめます。

2　印旛沼堤防／成田市

甚兵衛公園から印旛沼に向かい堤防を上がると、アシなどの水生植物が生い茂り、静かな水面が一望できます。周辺では、カモなどの水鳥を観察できるほか、様々な漁法による漁業風景や、高架橋を走るスカイライナーを眺めることもできます。

3　下方浅間神社／成田市

「浅間神社登山口」と書かれた石柱が立つ鳥居をくぐると、待っているのは石畳の細長い急な階段。周りは木々が生い茂り、とても風情があります。頂上の本堂脇からは、地平線まで広がる田園地帯と印旛沼の姿を一望できます。

4　宗吾霊堂／成田市

義民・佐倉宗吾の霊が祭られている宗吾霊堂（鳴鐘山東勝寺）は、桓武天皇の時代に建立された真言宗豊山派の寺院で、年間約116万人の参詣者が訪れます。広い境内では、春の桜、初夏のアジサイ、秋の紅葉など、四季折々の美しい景観を楽しめます。

5　徳性院（とくしょういん）からの眺望／印西市

正式名は「合集山 徳性院 多聞寺」で、晴れた日には、山門の前の崖から富士山の姿を見られ（上左写真）、毎年2月は富士山の頂上に落陽が重なる「ダイヤモンド富士」の撮影スポットとして有名で、多くのカメラマンがやって来ます。

6　市井橋付近（印旛捷水路）／印西市

北印旛沼と西印旛沼をつなぐ捷水路に架かる橋が二つあります。一つは「山田橋（やまだばし）」（上写真中、奥側の緑の橋）、もう一つは「市井橋（いちいばし）」（上写真中、手前の赤い橋）です。眼下の捷水路を一望でき、渓谷のような風景を楽しめます。

7　下井から望む初日の出／印西市

北印旛沼に接する下井（しもい）地区周辺は、自然が多く残っておりたくさんの水鳥が生息していることから、バードウォッチングに最適の場所です。また、対岸の成田市の望み、初日の出を楽しむことができます。

8　印旛水門／栄町

桜の名所でもある水門周辺です。水面に映る満開の桜は栄町の風物詩といえます。

9　龍角寺古墳群／栄町

龍角寺古墳群は、前方後円墳37基、円墳71基、方墳6基からなる旧下総国最大の古墳群です。国指定史跡の岩屋古墳はGPS観測調査の結果、規模の明らかになった日本の方墳の中で、最も大きな規模を有することが明らかとなりました。

10　ドラゴンカヌーからの眺望／栄町

ドラゴンカヌーは、長門川と将監川で一周約1時間半の運航を行っています。川面から眺める季節ごとの景色はまた格別で4月の満開の桜、新緑の柳の葉、ボラのジャンプ、群生する椿、水辺の宝石カワセミが間近に飛翔する姿等を観察できます。

11　木曳坂からの夕焼け／栄町

空気の澄んだ日の夕方に木曳坂から望む夕日は、遠く富士山のシルエットが現れ幻想的な眺望となります。

いんば沼まご当地ヒーロー
スゴインバー

第1版（2019年3月作成）
千葉県・印旛沼流域
水循環健全化会議

12 サンセットヒルズからの眺望／佐倉市

印旛沼サンセットヒルズは、印旛沼を一望できる高台にあるオートキャンプ場です。ちば眺望100景にも選ばれた景色から見る夕日は絶景です。また、天候の良い日には、富士山やスカイツリーが見えると話題です。

13 佐倉ふるさと広場／佐倉市

本格オランダ風車がシンボルの佐倉ふるさと広場は、印旛沼の自然とふれあうことができる憩いの場です。春にはチューリップ、夏にはひまわり、秋にはコスモスと季節の花を楽しむことができます。また、8月は花火大会も開催され、大いに盛り上がります。

14 竜神橋から見る印旛沼／佐倉市

鹿島川が印旛沼に注ぐ河口に位置する竜神橋からは、朝に夕に、美しい風景が広がっています。橋には「日照りを竜が救った」という民話にちなんで、水を吐くブロンズの竜の像が飾られています。

15 舟戸大橋から見る印旛沼／佐倉市

舟戸大橋（印西市）から、佐倉市方面を望むと、朝日をはじめ、美しい景色を見ることができます。舟戸大橋付近は、朝日の撮影スポットとして、朝早くから大勢のカメラマンで賑わいます。

16 臼井城址公園からの眺望／佐倉市

12世紀中頃、千葉氏一族の臼井常康によって築かれた臼井城は、今も空堀や土塁が残り、眼下には印旛沼を望むことができます。現在は、市民憩いの臼井城址公園として整備されています。

17 観光船から見る印旛沼／佐倉市

佐倉市では、3月から11月の間、観光船を運行していますが、湖上から見る水と緑の景色は、陸上から見るのとはまた違う趣があります。船の後をついてくる野鳥も、見応えがあります。

18 ほたるの里／八千代市

ほたるの里は、ホタルを通して自然の仕組みを理解すると共に、自然を大切にする人の輪を広げられていければという願いのもと作られたビオトープ空間です。住宅地の近くにありながら、自然や生き物と触れ合うことのできる憩いの場所です。

19 富士美橋周辺の富士山ビュースポット／八千代市

富士美橋では、主に冬の時期で空気が澄んだ晴れた日には、富士山を望むことができます。また、国道16号線方面に15分ほど歩くと道の駅や農業交流センターもあり、休憩や買い物を楽しむことができます。

20 御嶽神社からの眺望／八千代市

御嶽神社からの眺望は、昼の時間帯には光が射し、川が光って見え、夕方には夕日に映える水田と新川が美しく見えます。川の周辺の水田は、春には田植え、夏には青々とした稲が実り、秋の収穫時には黄金色になり、冬は雪景色になると風情ある景色になります。

21 新川千本桜／八千代市

新川（印旛放水路）は、およそ10kmにおよぶ区間の両岸が約1,300本を擁する桜の名所となっています。
河津桜、ソメイヨシノ、陽光など8種類の桜を楽しむことができ、見頃になると多くの花見客が訪れます。

22 水神宮／八千代市

神尾橋から350m付近、新川遊歩道のすぐそばにある神社です。周りには建物がないことから、非常に目立つ存在であり、周りの田園風景と相まって印旛沼流域らしい風景であると感じます。

23 千葉県立印旛沼公園／印西市

鎌倉時代の師戸（もろと）城址。園内には多くの桜が植樹され、開花時期には多くの人で賑わいます。南側には印旛沼を望む展望台があり、雄大な印旛沼の自然を見ることができます。花木園や芝生広場等があり、レクリエーションを楽しむ姿も多く見られます。

24 西印旛沼のほとり（師戸のコスモス畑）／印西市

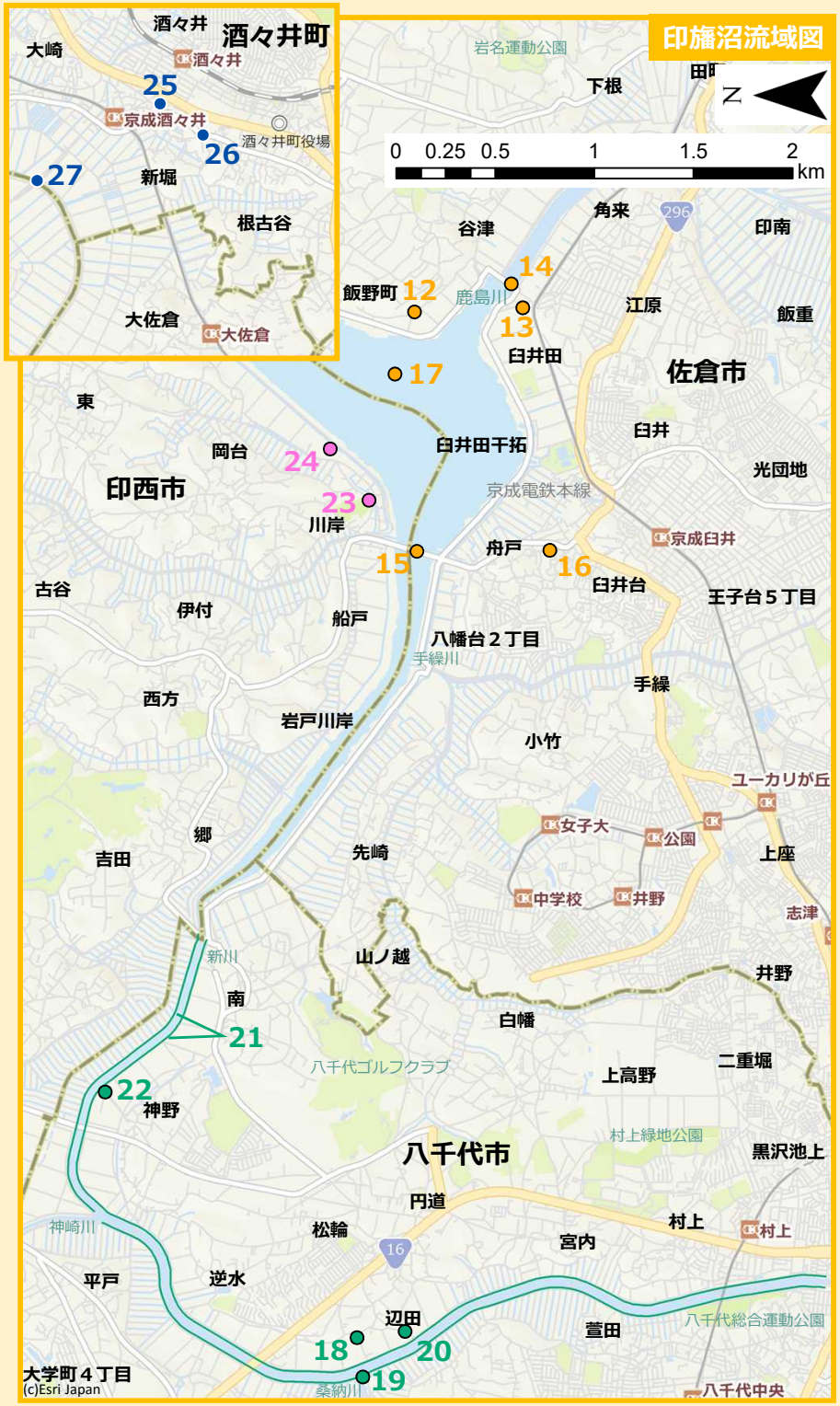
千葉県立印旛沼公園の南、西印旛沼岸に広がる市有地に、地元の市民団体「寿会」が、毎年コスモスの種まきを行っており、開花を迎える9～10月には一面のコスモスが咲き誇ります。

25 築山からの眺望／酒々井町

京成酒々井駅の南側にある小高い丘です。印旛沼や田園風景のほか、晴れた日には筑波山や男体山を望みます。明治天皇が訪れたことでも知られます。

26 下がり松からの眺望／酒々井町

下がり松は酒々井宿の北のはずれにある印旛沼に向かって視界がひらけた眺めのよい場所です。　天保元（1830）年正月、村人が下がり松周辺を切り開き茶店を開いたことにより、成田山への参詣客などがこの風景を眺めるのに最適な場所となりました。

27 知る人ぞ知る鮒釣りの名所／酒々井町

印旛沼中央排水路は印旛沼の北沼と西沼をつなぐ水路。鮒や鯉などが釣れ、釣り人たちに親しまれています。